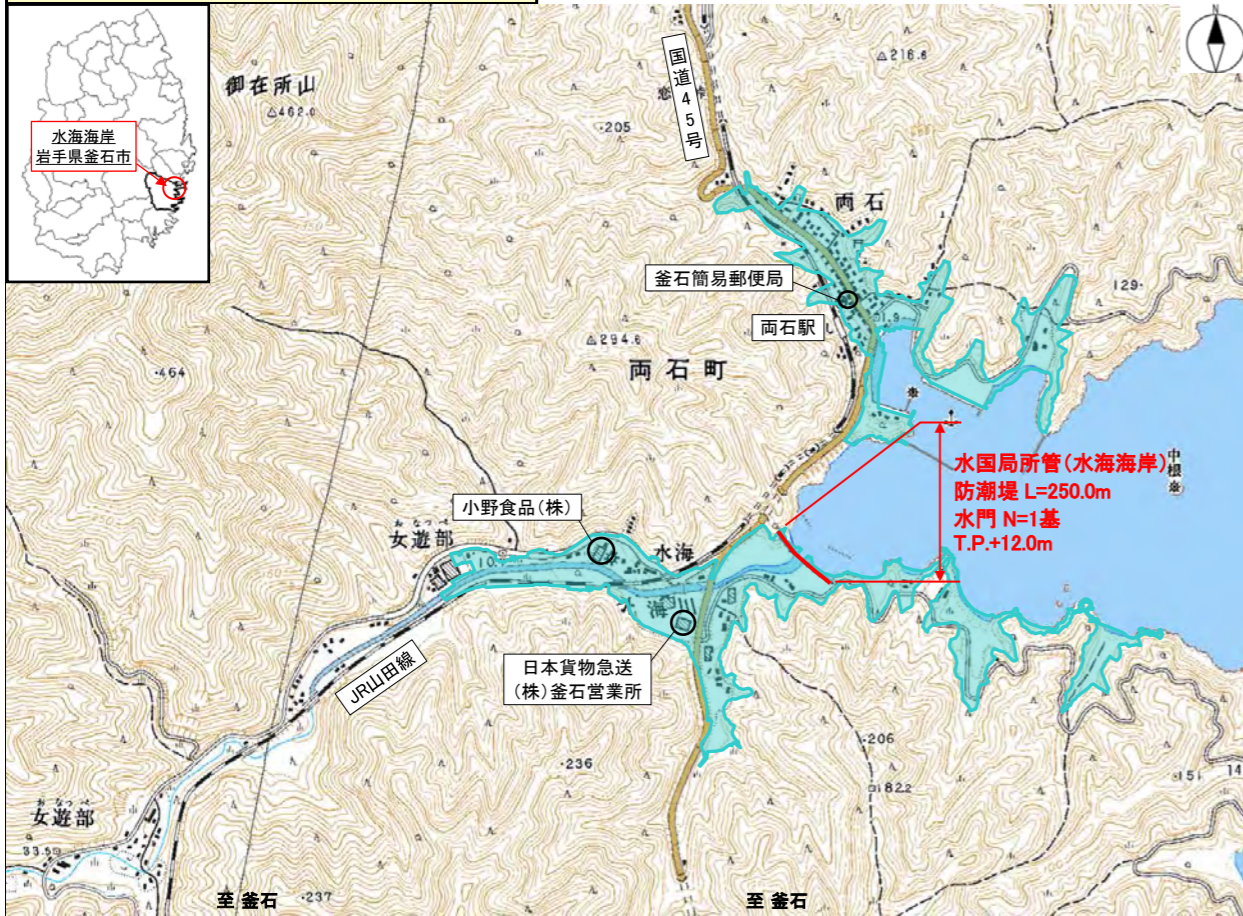


【位置図】（被災前施設状況）



【被災前後比較航空写真】



被災前状況 H22.3.19 撮影

被災後状況 H23.3.29 撮影

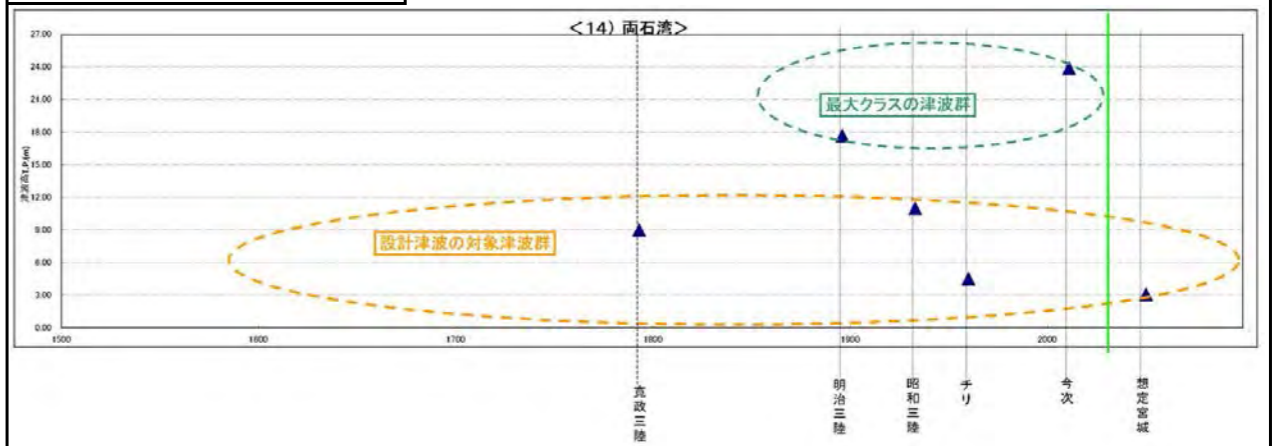
【計画堤防高の設定】

- H23.7.8付海岸関係省庁通知に基づき、以下の手順で計画堤防高を設定した。
 - ①過去に発生した津波の中から設計対象津波を選定。
 - ②せり上がりを考慮した津波の水位を算出し、設計津波の水位を算定。
 - ③余裕高1.0mを加えた高さを新計画堤防高として設定。
- 「岩手県津波防災技術専門委員会」での審議を経て、水海海岸では新計画堤防高をT.P.+12.0mと設定し、既設防潮堤、水門を嵩上げ復旧(沈下戻し)する方針。

【被災状況写真】



【設計対象津波の選定】



【計画堤防高の設定】

地域海岸名	今次津波痕跡高	設計津波		設計津波の水位による堤防高設定	【設計津波の水位による堤防高設定】>【被災前計画高】のチェック	地域海岸内堤防高	被災前計画堤防高
		対象津波	設計津波の水位				
両石湾	22.6	昭和三陸地震	9.7	10.7	被災前計画高にて決定	12.0	6.4~12.0

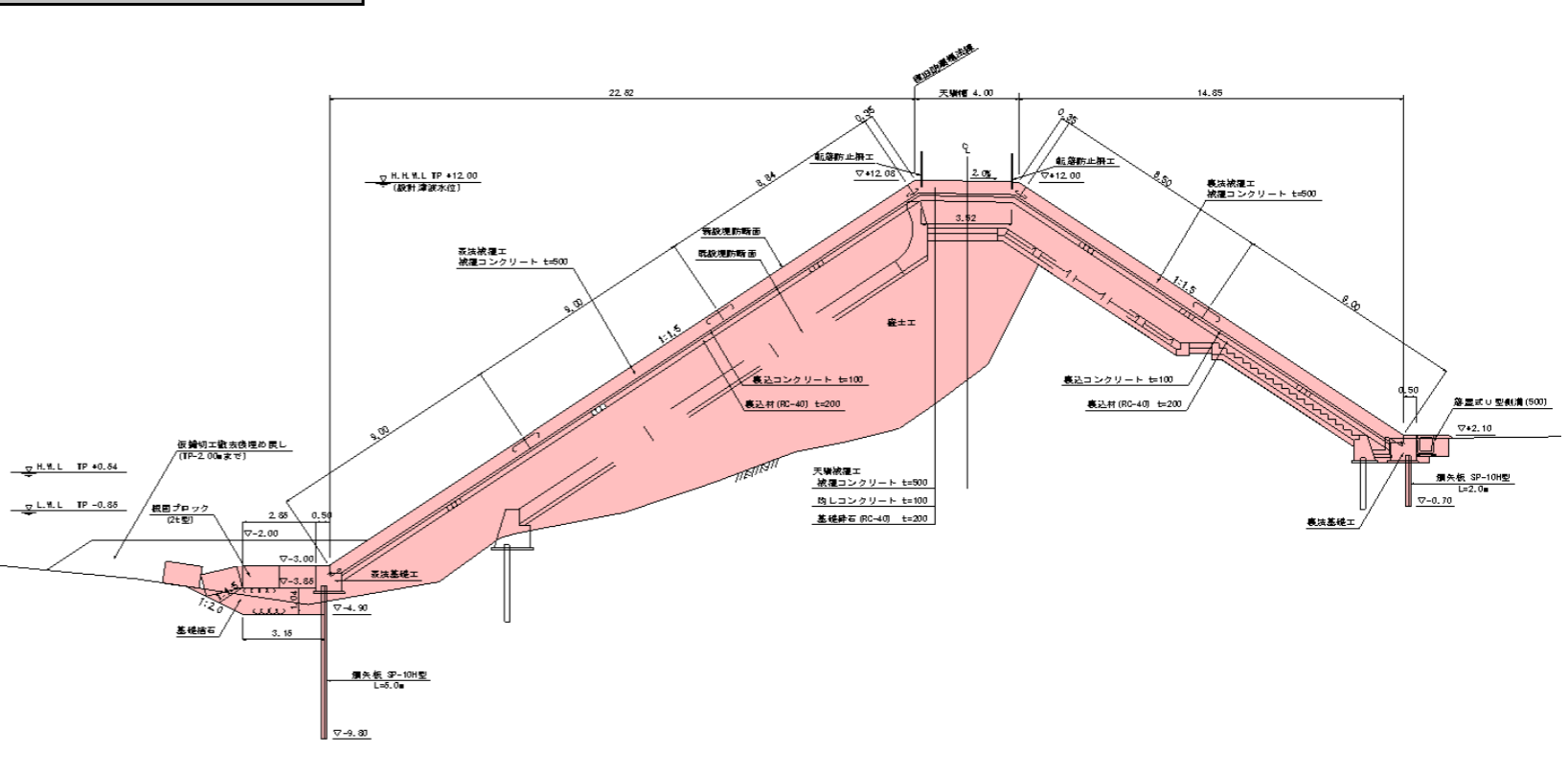
単位:m(T.P.)

釜石市復興まちづくり計画 (水海地区)

【復旧方針平面図】



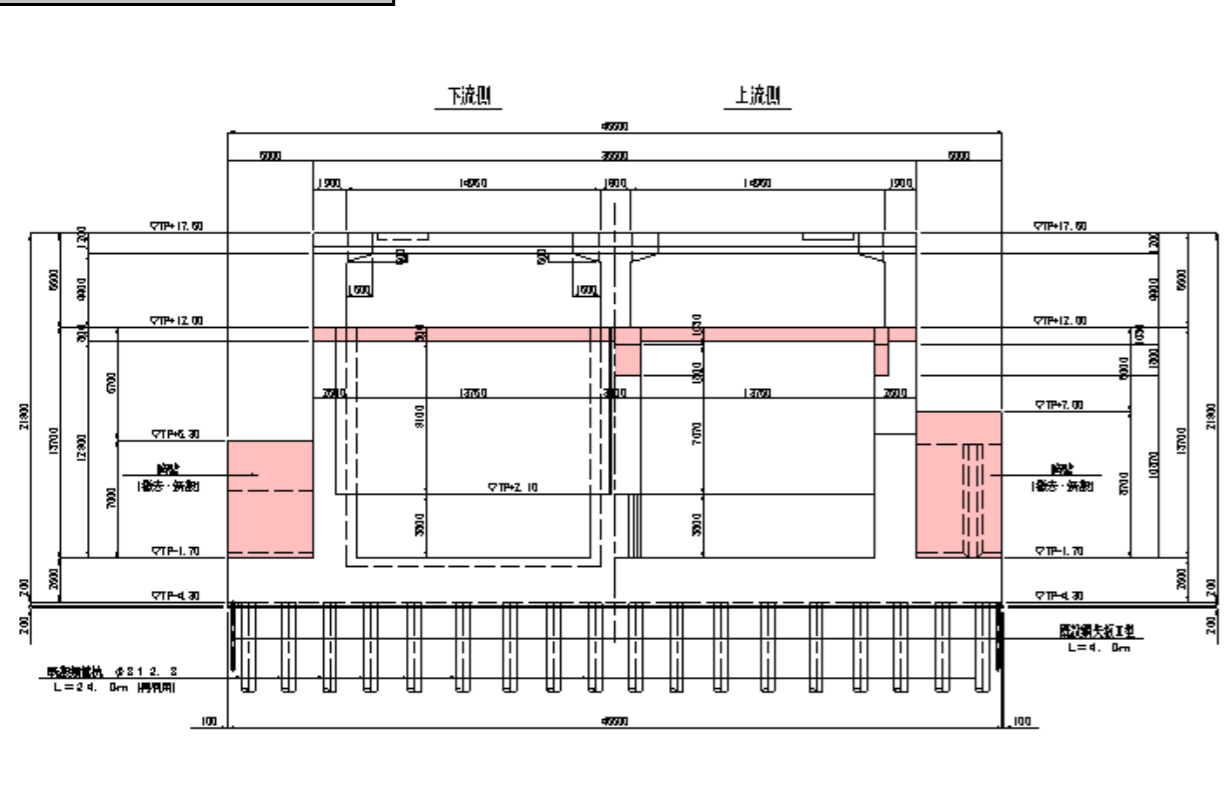
標準断面図



I. 鶴住居地域 水海地区復興土地利用方針図 (案)



水門正面図



釜石市ホームページ『20111222釜石市復興まちづくり基本計画.pdf』より